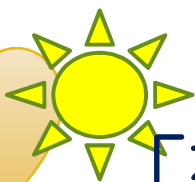


6



「福祉の仕事」出前講座

高鍋町立高鍋西中学校

3年生 87名

日時：令和3年7月2日（金）

場所：高鍋町立高鍋西中学校 3年生教室

講師：ももの木こども園 伊集院 さゆり 氏（保育士・幼稚園教諭）

宮崎医療福祉専門学校 本田 隆広 氏（理学療法士）

相談サポートてらす 馬仁田 いろは 氏（精神保健福祉士）



じんざいくん

福祉体験の事前学習として高鍋町教育委員会、高鍋町社会福祉協議会からの依頼を受けて開催をしました。

保育士の伊集院先生は、教え子が各クラスに在籍していて、懐かしい手遊び歌などを交えて講話をされました。一年間の行事のDVDを観ながら、当時の保育園とこども園の違いや資格取得方法、笑顔と愛情を持って日々の保育を行う大切さ等、大きくなった生徒たちに対する想いも伝えていただきました。

理学療法士の本田先生は、実際に松葉杖を使って、怪我をした場合の身体の動き、ストレッチの方法、また、理学療法士の活躍の場は医療だけでなく、スポーツや障がい者支援など幅広いことを教えていただきました。

精神保健福祉士の馬仁田先生からは、精神保健福祉士は医療での患者支援だけでなく、学校での生徒や家族の支援、災害現場での被災者支援、触法者支援等、現代はこころの健康にも幅広い年代、場所で支援が必要になっているということを教えていただきました。

講座開始前には、生徒のみなさんにてきぱきとお手伝いしていただいて、スムーズに楽しく、講座が進みました。

